

▼ 主な事業（一般会計） ▼

事業名	金額	概要
教育推進事業	5,862千円	美術館、博物館、図書館、公民館が「まなびの場」と世代を超えた「人と人をつなぐ場所」として事業を構築し、「地域に開かれた公共施設による真鶴らしい教育」を推進する中で子育て世代の転出抑制及び出生数増加を図る。
公民協働推進事業	3,063千円	町民や町内事業者、サテライトオフィス進出企業等の「民間の力」と協働して教育や子育て、身近な公園づくり等の地域課題解決型事業を公募し、公民連携事業を推進する。「持続可能な地域づくり」のスタイルを構築し、課題解決と共に真鶴町の創成を担う人材・主体の育成・活性化を実現していく。また、協働推進に向けて、デジタルプラットフォームを運用し、町民等からの意見・アイデア募集双方向型の意見交換、事業進捗の見える化を行うことができる情報発信等を実施し、共創する環境を醸成していく。
広報魅力化推進事業	2,011千円	町の魅力の発信力を強化するため、町ホームページを中心に情報発信機能の向上を図る。チャットボット機能の導入、町公式Twitter及びLINEの運用とホームページとの連動発信、紙面広告及びWeb広告を展開していく。
子育て推進事業	5,617千円	既存の子育て関係事業で満たされなかった子育て家庭のニーズに対応する事業の実施により安心して子育てできる地域環境を整える。町民センター施設を利用した子育てサロン・一時預かり事業、親子で楽しめる子育て学級事業、支援を要する子どもが安全・安心に集団生活するためのインクルーシブ保育拡充事業、子育てしやすい地域環境に関するニーズ調査事業を行う。

▼ 企業会計（上下水道事業） ▼

上水道事業会計

- 予算額：2億9,281万円
- 前年度増減率：△1.85%

下水道事業会計

- 予算額：2億2,480万1千円
- 前年度増減率：1.49%



▼ 特別会計 ▼

会計名	予算額	前年度増減率
国民健康保険事業勘定	11億2923万6千円	1.01%
国民健康保険施設勘定	9,372万8千円	▲0.71%
真鶴魚座・ケープ真鶴	2,300万円	45.57%
介護保険事業	9億6,258万5千円	2.32%
後期高齢者医療	1億4,989万2千円	▲0.01%
合計	23億5,844万1千円	1.71%

主な財政用語の解説 ▶▶▶

《歳入》

町税	町民の皆さんに納めていただくお金
譲与税・交付金	国税の一部から一定の基準で交付されるお金
地方交付税	行政サービスを保証するために一定割合で市町村に交付されるお金
分担金・負担金	特定の事業により利益を受ける人や団体に負担してもらうお金
国県支出金	国が行う特定の事業に対して、一定割合で国や県から交付されるお金
寄附金	町の事業のために皆さんから頂いたお金
繰入金	会計相互間の資金運用や、基金を取り崩したお金
町債	特例の事業を行うために、長期間にわたり借り入れするお金

《歳出》

総務費	全般的な管理事務、広報文書、徴税、財産管理、選挙などのお金
民生費	高齢者・児童などの福祉向上のためのお金
衛生費	健康診査などの保健事業、ごみ・し尿処理などの環境衛生のお金
商工観光費	商工業の振興、観光対策などのお金
土木費	道路、公園、住宅などの整備・管理のお金
消防費	消火・救急・予防業務のお金
教育費	幼稚園や小・中学校、文化活動のためのお金
公債費	国や県、銀行などから借りたお金・利息の返済金